

第3回

熊谷市農業委員会 農政部会議事録

(公開用)

平成28年8月30日(火)

熊谷市農業委員会

第3回農政部会議事録

1 開会・閉会の日時及び場所

- (1) 開会の日時 平成28年8月30日(火) 午後1時30分
- (2) 閉会の日時 平成28年8月30日(火) 午後2時40分
- (3) 場 所 めぬま農業研修センター大会議室

2 会議を組織する委員の定数

- (1) 定員数 18名
- (2) 現在数 17名

3 出欠席の状況及びその氏名 下記のとおり

- (1) 出席数 17名
- (2) 欠席数 2名

議席	出欠	氏名	議席	出欠	氏名
1	出	水野勝	10	欠	加賀崎千秋
2	出	福島敬一	11	出	茂木友秀
3	出	松本丈	12	欠	川田久夫
4	出	須永宣延	13	出	柴田忠雄
5	出	村田定吉	14	出	小林眞
6	出	山本勝一	15	出	大野隆一
7	出	関根政利	16	出	中川登美夫
8	出	根岸里次	17	出	手嶋茂春
9	出	福田和行			

4 議 事

議事（１） 平成２９年度熊谷市農業施策に関する意見等について

（２） その他

5 招集者 農政部会長 根岸 里次

6 議事進行状況 別紙のとおり

議長 　　ただいまから、第3回農政部会を開催いたします。

　　本日の欠席委員は、10番加賀崎千秋委員、12番川田久夫委員の2名です。

　　農政部会員総数18名で本日の出席委員数は18名です。
　　よって、過半数の委員が出席しておりますので、本部会は成立しております。

　　次に、議事録署名委員の指名について、いかが取り計らいましょうか。

　　（議長一任の声）

　　それでは、議長一任の声がありましたので

　　5番　村　田　定　吉　　委員

　　6番　山　本　勝　市　　委員

　　をお願いします。

　　なお、書記は事務局職員を指名します。

　　今回、農政部会において協議する案件は、

　　議事（1）平成29年度熊谷市農業施策に関する意見等について

　　以上1件です、よろしくをお願いします。

　　では、項目ごとに事務局の説明をお願いします。

事務局 　　高橋主幹より

1. 農業委員会の体制について

- （1）新たな農業委員会の体制を組織する時には、JA各支店に最低1名の農業委員を配置するように図られたい。
- （2）農地法・農業委員会等に関する法律の改正により、所掌事務

の拡大と取扱事務量が増大することから、農業委員会の活動に応じた予算措置と、農業委員会事務局の人員体制の強化を図られたい。

2. 農地の最適化推進の施策について

- (1) 池上・上之地区の土地改良事業では、土地改良区等に対して適切な指導・支援を講じていただくとともに、整備事業の低コスト化を図るなど、地元負担の軽減策を講じていただき、短期間で事業が完了するように進めていただきたい。
- (2) 遊休農地の雑草対策として必要な除草作業を受け入れられる農家等の登録制度とその運用を検討していただきたい。
- (3) 農業者が、農業経営の拡大を促進することができる意欲が出るような施策を検討していただきたい。
- (4) 未整理地区の遊休農地化を解消する施策として、市民農園等の整備を検討していただきたい。
- (5) 担い手に利用集積を促し、合理的な経営を行うため、必要となる農道や水路の整備を進めるとともに、畦畔撤去など圃場拡大のために、市の支援制度の拡充を検討していただきたい。
- (6) 農地中間管理事業は未整備圃場等の条件不利地は扱わず、すべての農地に対応した事業でないことから、今後、農地中間管理機構が目的を円滑に達成できるよう、運用基準の見直しと制度の改善を機構に対して要望していただきたい。

3. 担い手の育成・新規就農者への支援について

- (1) 未来の農業後継者育成のため、学童農園や農業体験学習の拡大を図られたい。
- (2) 農業機械に係る経費の負担を軽減するため、機械のリース化を促進する制度等の導入を関係機関と検討していただきたい。
- (3) 法人化を一層推進するために、持続性を考慮した複数の農家による集落単位での法人化の推進を図られたい。
- (4) 新規就農希望者や、定年退職者等の農業参入がしやすくなるような、細やかな支援策を検討していただきたい。

4. 農業ビジネス支援について

- (1) 農産物の安心安全のPRと産地のブランド化を図り、多方面から多くの方が来園できる道の駅の建設を検討されたい。なお、道の駅の完成には長い時間を要することから、その間にも意欲ある

多くの農業者が高齢化していくため、関係機関との調整、職員の配置等対応をお願いしたい。

- (2) 6次産業化の推進に向け、農業振興につながるアイデアの提供やアドバイス等を行うとともに、加工施設の整備支援や市内農産物加工品に対する販売支援を図られたい。
- (3) 加工施設や販売施設を建設するには、食品衛生法、食品表示法、開発等に関する調整が多岐にわたるため、関係機関が連携し、農家が新たな事業の計画を相談しやすい窓口の整備や支援の体制を講じていただきたい。
- (4) 男女共同参画社会を実現が求められていることから、女性農業者が活躍できるように、女性の視点を生かした付加価値の高い農産物加工品を生み出すための助言や女性の起業に対する支援強化を図られたい。

5. その他

- (1) 平成30年産米から生産調整目標が廃止され、国による農業政策の大きな方針転換が行われようとしているが、今後、生産者の混乱が生じないように需給調整が適切に働くような仕組みを国が早期に提示するよう、また、農業者が将来に向けて行う規模拡大や設備投資が生かせる継続性のある農業施策を行うように国に要望されたい。

議 長 事務局の説明が終了しました。
1. 農業委員会の体制について 質疑、意見を求めます。

柴田委員 具体的にはどういうことか。

事務局 平成30年9月から農業委員会が新しい体制になる。新たに最適化推進委員が置かれる。平成31年4月からは、県から農地転用許可の権限移譲を受ける。このようなことで、所掌事務の拡大と取扱事務量が拡大する。また、職員定数条例は、9名であるが、現行は、8名となっています。

議 長 柴田委員さんよろしいでしょうか。

柴田委員 はい、わかりました。

議 長 ほかにございますか。無いようですので、
2. 農地の最適化推進の施策について 質疑・意見を求めます。

山本委員 (2) の遊休農地の雑草対策のところだが、農協で登録制度があるのではないか。農地水の利用ができないか。多面的機能支援策等活用してみてはどうか。

事務局 自治会等地域で、農業をよくすることができないかと思う。農協や農業振興・農地整備課などにもよく聞いてみます。

柴田委員 (3) は、具体的ではないが。

事務局 具体的でないので、検討します。場合によっては、削除します。

柴田委員 (6) は、川越市で何かやっていると聞いたことがある。聞いてみたらどうか。

事務局 川越市に聞いてみます。

議 長 3. 担い手の育成・新規就農者への支援について 質疑・意見を求めます。

柴田委員 機械のリースとかいいと思う。

中川委員 (4) 細やかな支援策とあるが、何か具体的な支援ができるものがないか。

事務局 人の支援か、技術の支援か、資金の支援か、具体的にしてみます。

議 長 4. 農業ビジネス支援について 質疑・意見を求めます。

(な し)

議 長 5. 農業ビジネス支援について 質疑・意見を求めます。

(な し)

議 長 他に質疑、意見等ないようですので、先ほどの意見等を参考に、事務局で更に検討し意見書にまとめさせていただきます。

また、今後の予定として、まとめた意見書を9月の議案審査会で報告し、平成29年度の予算に間に合うよう10月4日に、市長に意見書を提出したいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

議 長 それでは、議事(1)につきましては、
そのようにさせていただきます。
次に、議事(2)その他ですが、事務局で何かございますか。

事 務 局 農政部会の視察研修の開催についてです。
例年、1月から2月に実施しています。
事務局の(案)として、1月27日(金)に実施したいと思います。詳細は決まり次第連絡させていただきますので、よろしくをお願いします。

議 長 皆さんから何かございますか。

(な し)

議 長 他にないようですので、以上を持ちまして議事がすべて終了しました。議長の職を解かせていただきます。
本日は、慎重審議ありがとうございました。

農業委員会事務局	局長	澤田	英夫
	次長兼農地係長	渋谷	薫
	主幹兼農政係長	高橋	実
	主任	荻野	直久

平成28年8月30日

熊谷市農業委員会

会 長 茂 木 友 秀 _____

議 長 根 岸 里 次 _____

署名委員 村 田 定 吉 _____

署名委員 山 本 勝 市 _____